科目名	資格対策講座 1						年度	2025	
英語科目名	Qualification Preparation Courses 1						学期	前期	
学科・学年	電子・電気科 電気工事コース 2年次	必/選	選 2	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	谷野 昭夫	教員の実務経験		有	実務経験の職種		電気技術者		

【科目の目的】

電気工事業界でリーダーとして活躍出来る技術者になる為に必要な、高度な国家資格を取得する事が出来る学力を、電気的基础から応用まで総合的に身に付ける。

【科目の概要】

第一種電気工事士などの国家試験対策講座を実施します。

【到達目標】

- A. 第一種電気工事士の重要性を理解している
- B. 法規の重要性を理解している
- C. 電気理論の重要性を理解している
- D. 高圧電気設備の重要性を理解している
- E. 電動機制御の重要性を理解している

【授業の注意点】

授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、課題提出の遅れや未提出は、評価の対象とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	総合的に第一種電気工事士の重要性を深く理解し、実践に活かすことができる	第一種電気工事士の重要性を深く理解している。	第一種電気工事士が重要だと認識している	第一種電気工事士の重要性の認識が不足している	第一種電気工事士の重要性を理解していない
到達目標 B	法規の重要性を深く理解し、実践に活かすことができる	法規の重要性を深く理解している。	法規が重要だと認識している	法規の重要性の認識が不足している	法規の重要性を理解していない
到達目標 C	電気理論の重要性を深く理解し、実践に活かすことができる	電気理論の重要性を深く理解している。	電気理論が重要だと認識している	電気理論の重要性の認識が不足している	電気理論の重要性を理解していない
到達目標 D	高圧電気設備の重要性を深く理解し、実践に活かすことができる	高圧電気設備の重要性を深く理解している。	高圧電気設備が重要だと認識している	高圧電気設備の重要性の認識が不足している	高圧電気設備の重要性を理解していない
到達目標 E	電動機制御の重要性を深く理解し、実践に活かすことができる	電動機制御の重要性を深く理解している。	電動機制御が重要だと認識している	電動機制御の重要性の認識が不足している	電動機制御の重要性を理解していない

【教科書】

第1種電気工事士筆記試験すいーっと合格2024

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験 60% 試験と課題を総合的に評価する
 課題 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する
 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。